

ストツプ!!ロードキル

やんばるの自然を守ろう



ケナガネズミ (琉球列島固有種)



野生動物の交通事故が後を絶ちません。
昼夜問わず、やんばる地域を走行する際は、
小さな生きものたちに注意して運転しましょう。



ヤマガメの路上死体を食べるオカヤドカリ（沖縄島）
離れて見ると、ヤマガメは石や落ち葉に見えるので注意が必要。
このままではオカヤドカリも轢かれそうで、心労が絶えない。

やんばるでは様々な生物が道路を利用

路上に生きものがある可能性を常に認識しながら慎重に運転しましょう。特に、生きものが活発に活動する**夜間や雨天時の運転には注意**が必要。カエルやイモリ、ヘビ類は基本的に夜行性です。ゆっくり走ってやんばるの自然を楽しみませんか。



路上でリュウキュウアオヘビの撮影会（沖縄島）
無毒で穏やかなヘビだが、撮影NGのシャイな個体が多い。

ロードキルがもたらす負の連鎖

ロードキルの問題は事故死だけにとどまらない。動物の死体をエサとする生きものが路上に出てくると**二次的な事故が発生する**。さらに、路上死体の増加はカラスの異常増殖の原因となり、希少種の食害などの様々な被害をもたらす。ヤンバルクイナやリュウキュウヤマガメなどもカラスの被害を受けている。



轢かれたアマミハナサキガエルを食べるアカマタ（奄美大島）
ペリペリ剥がして、カエルを啜えたまま森の中に消えていった。
二次的な事故を避けるためか、とても賢いアカマタだった。

生きもの観察の注意点

- ① 森にはツアーガイドと一緒にいる
 - ② 可能な限り、生きものに負担をかけない
 - ③ 危険な生きものもいるので、うかつにさわらない
- ガイドの説明でやんばるの森は格段に面白くなります。**
怪我や事故に気をつけて楽しみましょう！

リュウキュウヤマガメ（琉球列島固有種）

